

平成 24 年 8 月 14 日

第 7 期 第 2 四半期報告書

(平成 24 年 4 月 1 日から平成 24 年 6 月 30 日まで)

会社名（定款上の商号）	株式会社グランディーズ
英 文 名	GRANDES, I n c .
コ ー ド 番 号	3261
代表者の役職氏名	代表取締役社長 亀井 浩
本店の所在の場所	大分県大分市都町二丁目 1 番 10 号
電 話 番 号	0 9 7 - 5 4 8 - 6 7 0 0
連 絡 者	常務取締役管理部長 枇杷木 秀範

I 四半期の業績

(1) 損益計算書

(単位：千円)

科 目	第 7 期		当期累計	前年同期累計
	第 1 四半期	第 2 四半期		
	自 平成 24 年 1 月 1 日 至 平成 24 年 3 月 31 日	自 平成 24 年 4 月 1 日 至 平成 24 年 6 月 30 日	自 平成 24 年 1 月 1 日 至 平成 24 年 6 月 30 日	自 平成 23 年 1 月 1 日 至 平成 23 年 6 月 30 日
	金 額	金 額	金 額	金 額
I 売 上 高	392,267	199,564	591,832	289,608
II 売 上 原 価	303,307	146,390	449,698	214,065
売 上 総 利 益	88,959	53,173	142,133	75,542
III 販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	29,731	30,164	59,895	49,877
営 業 利 益	59,228	23,009	82,237	25,664
IV 営 業 外 収 益	894	718	1,613	1,085
V 営 業 外 費 用	1,824	1,524	3,349	4,138
経 常 利 益	58,298	22,203	80,501	22,611
VI 特 別 利 益	—	—	—	1,050
VII 特 別 損 失	—	—	—	575
税引前四半期(当期)純利益	58,298	22,203	80,501	23,086
法人税、住民税及び事業税	25,780	10,413	36,193	3,384
法 人 税 等 調 整 額	△1,731	△1,421	△3,152	—
四 半 期 (当 期) 純 利 益	34,248	13,212	47,461	19,701

※記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

(注)

科目	期 別	第 7 期 第 1 四半期	第 7 期 第 2 四半期	当期累計	前年同期累計
		自 平成 24 年 1 月 1 日 至 平成 24 年 3 月 31 日	自 平成 24 年 4 月 1 日 至 平成 24 年 6 月 30 日	自 平成 24 年 1 月 1 日 至 平成 24 年 6 月 30 日	自 平成 23 年 1 月 1 日 至 平成 23 年 6 月 30 日
期 中 平 均 株 式 数		757,000 株	757,000 株	757,000 株	757,000 株
1 株 当 たり 四 半 期 (当 期) 純 利 益		45 円 24 銭	17 円 45 銭	62 円 70 銭	26 円 03 銭
潜 在 株 式 調 整 後 1 株 当 たり 四 半 期 (当 期) 純 利 益		—	—	—	—

(注) 潜在株式調整後 1 株当たり四半期 (当期) 純利益につきましては、新株予約権の残高はありますが、当社株式は非上場であり、期中平均株価の把握ができないため記載しておりません。

(2) 事業部門別売上高

(単位：千円)

事業の種類	期 別	第 7 期 第 1 四半期	第 7 期 第 2 四半期	当期累計	前年同期累計
		自 平成 24 年 1 月 1 日 至 平成 24 年 3 月 31 日	自 平成 24 年 4 月 1 日 至 平成 24 年 6 月 30 日	自 平成 24 年 1 月 1 日 至 平成 24 年 6 月 30 日	自 平成 23 年 1 月 1 日 至 平成 23 年 6 月 30 日
マンション販売事業		120,049	—	120,049	—
建売住宅販売事業		231,471	186,091	417,562	262,374
建築請負事業		38,598	11,404	50,002	22,272
その他		2,147	2,069	4,217	4,960
合 計		392,267	199,564	591,832	289,608

※記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

(3) 貸借対照表

(単位：千円)

科 目	期 別	第 6 期 末	第 7 期 第 1 四 半 期	第 7 期 第 2 四 半 期
		平成23年12月31日現在	平成24年 3 月 31 日 現在	平成24年 6 月 30 日 現在
(資産の部)				
I	流動資産			
1.	現金及び預金	202,751	228,646	259,705
2.	売掛金	304	3,629	—
3.	販売用不動産	41,052	26,811	53,344
4.	仕掛販売用不動産	242,543	160,848	169,001
5.	未成工事支出金	9,362	4,391	9,380
6.	原材料及び貯蔵品	1,016	22	22
7.	前渡金	2,500	3,000	5,400
8.	前払費用	4,127	3,271	3,417
9.	繰延税金資産	896	2,628	4,049
10.	その他	901	1,059	583
	流動資産合計	505,457	434,309	504,904
II	固定資産			
1.	有形固定資産			
(1)	建物	102	97	91
(2)	器具及び備品	34	30	26
	有形固定資産合計	137	128	118
2.	投資その他の資産			
(1)	出資金	100	100	100
(2)	長期前払費用	4,409	4,639	4,766
(3)	敷金及び保証金	1,681	1,679	1,678
	投資その他の資産合計	6,190	6,419	6,545
	固定資産合計	6,327	6,547	6,664
	資産合計	511,784	440,856	511,568

(単位：千円)

科 目	期 別	第 6 期 末	第 7 期 第 1 四 半 期	第 7 期 第 2 四 半 期
		平成23年12月31日現在	平成24年 3 月31日現在	平成24年 6 月30日現在
(負債の部)				
I 流動負債				
1. 不動産事業未払金		38,324	41,416	40,683
2. 工事未払金		14,822	9,867	4,657
3. 短期借入金		95,500	36,000	24,000
4. 1年内償還予定の社債		50,000	—	—
5. 1年内返済予定の長期借入金		101,352	101,352	157,784
6. 未払金		6,050	6,556	4,690
7. 未払費用		9,726	312	2,731
8. 未払法人税等		15,110	25,776	36,187
9. 未払消費税等		2,140	2,851	3,039
10. 不動産事業前受金		2,830	10	3,270
11. 未成工事受入金		21,006	9,440	19,900
12. 預り金		358	1,500	637
13. 賞与引当金		—	894	—
流動負債合計		357,221	235,978	297,582
II 固定負債				
1. 社債		—	20,000	20,000
2. 長期借入金		70,944	66,840	62,736
3. その他		550	720	720
固定負債合計		71,494	87,560	83,456
負債合計		428,715	323,538	381,038
(純資産の部)				
I 株主資本				
1. 資本金		28,135	28,135	28,135
2. 資本剰余金				
(1)資本準備金		18,105	18,105	18,105
資本剰余金合計		18,105	18,105	18,105
3. 利益剰余金				
(1)その他利益剰余金				
繰越利益剰余金		36,829	71,078	84,290
利益剰余金合計		36,829	71,078	84,290
株主資本合計		83,069	117,318	130,530
純資産合計		83,069	117,318	130,530
負債純資産合計		511,784	440,856	511,568

※記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

(注)

科 目	期 別	第 6 期 末	第 7 期 第 1 四 半 期	第 7 期 第 2 四 半 期
		平成23年12月31日現在	平成24年 3 月 31 日 現 在	平成24年 6 月 30 日 現 在
発 行 済 株 式 数		757,000 株	757,000 株	757,000 株
1 株 当 たり 純 資 産 額		109 円 73 銭	154 円 98 銭	172 円 43 銭

(4) 株主資本等変動計算書

当事業年度（自 平成 24 年 1 月 1 日 至 平成 24 年 6 月 30 日）

(単位：千円)

項 目	株主資本						純資産 合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		株主資本 合計	
		資本 準備金	資本剰余金 合計	その他 利益剰余金 繰越 利益剰余金	利益剰余金 合計		
平成 24 年 1 月 1 日 残 高	28,135	18,105	18,105	36,829	36,829	83,069	83,069
第 1 四 半 期 中 の 変 動 額							
四 半 期 純 利 益				34,248	34,248	34,248	34,248
第 1 四 半 期 中 の 変 動 額 合 計				34,248	34,248	34,248	34,248
平成 24 年 3 月 31 日 残 高	28,135	18,105	18,105	71,078	71,078	117,318	117,318
第 2 四 半 期 中 の 変 動 額							
四 半 期 純 利 益				13,212	13,212	13,212	13,212
第 2 四 半 期 中 の 変 動 額 合 計				13,212	13,212	13,212	13,212
平成 24 年 6 月 30 日 残 高	28,135	18,105	18,105	84,290	84,290	130,530	130,530

(5) 貸借対照表及び損益計算書の作成の基本となる事項

四半期貸借対照表及び損益計算書の作成の基礎としている会計処理の原則及び手続は、下記事項を除いて事業年度の貸借対照表及び損益計算書の作成のために採用している基準と同一のものを適用しております。詳しくは「会社内容説明書 第5 経理の状況 重要な会計方針」をご参照下さい。

なお、当第2 四半期の貸借対照表、損益計算書及び株主資本等変動計算書については、会計監査を受けておりません。

(6) 会計方針の変更

該当事項はありません。

II 第7期第2四半期の業績の概況（平成24年4月1日から平成24年6月30日）

当第2四半期会計期間のわが国経済は、欧州政府債務危機の長期化や東日本大震災の影響等により厳しい状況が続きましたが、堅調な個人消費や復興需要等に支えられ緩やかな持ち直しの動きが続きました。大分地域経済も、企業の景況判断にやや悪化懸念があるものの個人消費が上向き、企業収益も増益基調が続きました。

住宅・マンション業界は、金融機関の融資態度が改善し、新設住宅着工戸数は分譲を中心に前年度を上回りました。販売環境も金利低下や政策の後押し効果等により総じて堅調に推移しました。

こうした環境下、当社は主力事業である建売住宅の販売に経営資源を集中し、計画的な用地取得や販売期間の短縮、住宅品質の向上に注力するとともに、建築請負事業の堅実な展開に努めました。同時に、投資マンション事業や分譲マンション事業の再構築に向け準備を進め、コストの削減や内部統制の充実に取り組みました。

建売住宅販売事業では、大分市と別府市に計10戸（前年同期は8戸）を販売し、オプション工事等の推進により高水準の粗利益率を確保しました。用地も下期以降の事業拡大を見据え、期初計画を上回って取得しました。建築請負事業では売建住宅1戸を引き渡し、来期の供給に向け投資マンション用地の確保にも目処をつけました。一方、コスト削減では建設工事原価や支払利息の削減等に一定の成果を得ることができました。

これらの結果、当第2四半期会計期間の売上高は199,564千円（前年同期比28.0%増）、営業利益は23,009千円（前年同期比32.3%増）、経常利益は22,203千円（前年同期比37.6%増）、四半期純利益は13,212千円（前年同期比4.7%減）となりました。

III 第7期通期の売上高及び利益の予測について

（単位：千円）

科 目	期 別	第6期（実績）		第7期（予測）	
		自 平成23年1月1日 至 平成23年12月31日	自 平成23年1月1日 至 平成23年12月31日	自 平成24年1月1日 至 平成24年12月31日	自 平成24年1月1日 至 平成24年12月31日
売 上 高			655,949		1,080,000
営 業 利 益			61,932		110,000
経 常 利 益			56,017		104,000
当 期 純 利 益			42,514		60,000

IV 資金及び借入金の状況

(1) 現金及び預金の増減

(単位：千円)

科 目	期 別	
	第 7 期第 1 四半期 自 平成 24 年 1 月 1 日 至 平成 24 年 3 月 31 日	第 7 期第 2 四半期 自 平成 24 年 4 月 1 日 至 平成 24 年 6 月 30 日
現金及び預金の増減額	25,894	31,058
現金及び預金の四半期首残高	202,751	228,646
現金及び預金の四半期末残高	228,646	259,705

(主な増減理由)

当第 2 四半期会計期間の現金及び預金の主な増減理由は、税引前四半期純利益による増加額 22,203 千円、長期借入れによる増加額 52,328 千円、未成工事受入金の増加による増加額 10,460 千円、たな卸資産の増加による減少額 39,675 千円、短期借入金の返済による減少額 12,000 千円等によるものであります。

(2) 短期借入金の増減

(単位：千円)

科 目	期 別	
	第 7 期第 1 四半期 自 平成 24 年 1 月 1 日 至 平成 24 年 3 月 31 日	第 7 期第 2 四半期 自 平成 24 年 4 月 1 日 至 平成 24 年 6 月 30 日
短期借入金増減額	△59,500	△12,000
短期借入金の四半期首残高	95,500	36,000
短期借入金の四半期末残高	36,000	24,000

(主な増減理由)

当第 2 四半期会計期間における短期借入金を増減理由は、建売住宅販売事業に係る金融機関からの借入れによる増加額 12,000 千円、同返済による減少額 24,000 千円によるものであります。

(3) 長期借入金の増減（1年以内返済予定の長期借入金を含む）

(単位：千円)

科 目	期 別	
	第 7 期第 1 四半期 自 平成 24 年 1 月 1 日 至 平成 24 年 3 月 31 日	第 7 期第 2 四半期 自 平成 24 年 4 月 1 日 至 平成 24 年 6 月 30 日
長期借入金増減額	△4,104	52,328
長期借入金の四半期首残高	172,296	168,192
長期借入金の四半期末残高	168,192	220,520

(主な増減理由)

当第 2 四半期会計期間における長期借入金の主な増減理由は、建売住宅販売事業に係る金融機関からの借入れによる増加額 104,000 千円、同借入金返済による減少額 48,000 千円、長期運転資金に係る金融機関からの借入金返済による減少額 3,672 千円によるものであります。

V その他

(重要な後発事象)

社債の発行

平成24年6月14日開催の取締役会決議に基づき、次のとおり普通社債を発行しております。なお、本普通社債は、「中小企業特定社債保証制度」を利用して発行する私募債であります。

- | | |
|---------|---|
| ① 社債の種類 | 株式会社グランディーズ第1回無担保普通社債(株式会社福岡銀行保証付・大分県信用保証協会共同保証付・分割譲渡制限特約付) |
| ② 社債の総額 | 金50,000千円 |
| ③ 発行価額 | 額面100円につき100円 |
| ④ 利率 | 年0.65% |
| ⑤ 発行期日 | 平成24年8月10日 |
| ⑥ 償還金額 | 額面100円につき100円 |
| ⑦ 償還期限 | 平成29年7月25日 |
| ⑧ 償還方法 | 期日一括償還 |
| ⑨ 資金使途 | 長期運転資金 |
| ⑩ 総額引受人 | 株式会社福岡銀行 |